

患者さまを中心として、質の高いかつ安全な医療を提供します。

「社会保障改革と診療報酬改定」 将来に向けた当院の課題

「いこいの森」の読者の皆さま、お久しぶりです！私は、1年ほど前の「いこいの森 21号」で初登場した西部病院のマスコットキャラクター「西部マリア」です！さて、今回のテーマは、日本の社会保障改革・医療の方向性に触れる、ちょっと大きな話です。見慣れない言葉が多いですが、最後までどうぞご覧下さい！



「西部マリア」ちゃん

このほど、国は「社会保障と税の一体改革」を定めました。この改革に基づき、厚生労働省は「将来像に向けての医療・介護機能再編の方向性イメージ」を示しています(詳しくは、厚生労働省のホームページをご参照下さい)。これは、いわゆる団塊の世代が後期高齢者(75歳以上)になる2025年(平成37年)をメドとした改革案です。この方向性に沿って、4月には医療や介護の料金を定めている「診療報酬」と「介護報酬」について、6年に1度の同時改定が行われます(診療報酬は2年に1度、介護報酬は3年に1度の改定があります)。

国が進める改革について

国の社会保障改革では、医療サービスの提供体制の見直しの方向性として、「病院・病床の機能分化・強化」や「在宅医療の推進」、「医師確保対策」、「チーム医療の推進」等を掲げています。これらを簡単な言葉で表現



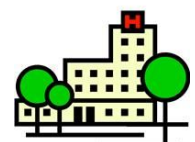
すると、「大きな病院は、そこでしかできない救命救急や手術・入院治療・高度な外来等を行い、

診療所と機能分担をしましょう」という内容になっており、そのために「大きな病院は、外来診療を縮小することや、「長期入院を適正化するため、退院して自宅で治療が続けられるように在宅医療が可能な診療施設が増えるような仕組みを作る」といった方法が挙げられています。今回の診療報酬改定では、こうした体制を整えることができるよう、配分がなされています。



当院の対応について

当院でも、患者さまに必要な医療を安全で効果的に提供できるよう、限られた医療資源の中で医療機能の役割を明確化し、他の病院・診療所や介護事業等との連携と医療提供体制のさらなる強化を行ってまいりたいと思います。今後とも、当院をご利用される皆さまには、この広報誌や院内のポスター、ホームページなどで随時ご連絡、ご案内をさせていただきます。



駐車場について

このほど、白線を引き直す作業等を実施致しました。今までは、線が見にくく、どこに車を止めてよいかわかりにくい場所があり、申し訳ございませんでした。駐車場については、いくつかご意見、ご質問をいただいておりますので、その回答をお知らせ致します。

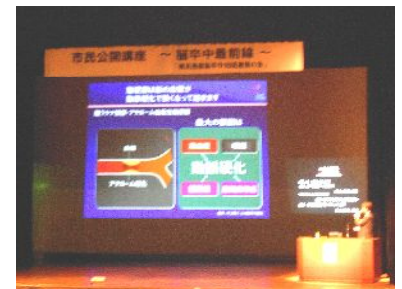


ご意見	回答
駐車場の料金システムはどうなっているのか。 料金が高い。	<ul style="list-style-type: none"> 最初の 30 分まで無料、30 分以上 4 時間まで 400 円、以降 1 時間ごとに 100 円です。 外来診療で 4 時間を超えた場合は、それ以降の料金を減額することができます。医事課会計 4 番窓口へお申し出下さい。 入院当日、自家用車でご来院される場合は、必ず運転者を同伴する等の方法をお願いします。入院患者さま、面会や付き添いの方については、減額の対応はございません。 料金については、維持管理費用に使用しております。どうぞご了承下さい。
車止めがないので止めにくい。	駐車場は、緊急時に診療を継続するために必要なことから(テントを立てる、支援物資を置く等)のために、あえて車止めを設置せず、平面のままにしております。どうかご理解下さい。駐車の際には、どうぞお気を付けてご利用下さい。
一台あたりの幅が狭くて止めにくい。	現在の駐車可能台数は、約 400 台です。しかし、1台あたりの幅を広げると、それだけ駐車可能台数が減ることになります。当院は、毎日約1,000人以上の患者さまが外来受診をされていますので、ある程度の駐車台数の確保は必要と考えております。今後、外来患者さまの受診状況も勘案して検討させていただきます。



公開講座を開催しました

昨年 12 月 23 日(金・祝)、泉区民文化センター・テアトルフォンテにて、当院が事務局を務める「横浜西部脳卒中地域連携の会」が主催する「**市民公開講座 脳卒中最前線**」を開催しました。当院からは脳神経外科の中村医長、地域の開業医の医師からは、ばんどうクリニック 板東院長先生、オカダ外科医院 岡田院長先生、などの方々が、ご講演されました。



また、先月 2 月 25 日(土)に当院 3 階講堂にて「**喘息教室 - 喘息死ゼロを目指して-**」を開催し、呼吸器内科の駒瀬部長の講演が行われました。

どちらの講演も、おかげさまで多くの方にご参加頂き、好評のうちに終了いたしました。

なお、当院医師が講師を務める講演会等の開催予定は、これからも随時この紙面のほか、1階「総合案内」横の情報コーナー(パンフレット等置場)や当院ホームページ等でもご案内致します。



今回の「いこいの森」は、いかがでしたか？ 日に日に季節が変わって
いきますね！ お体には十分、お気をつけてお過ごしください！
どうぞ、お大事に(^_^)

発行：聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 いこいの森編集委員会
〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1 TEL:045-366-1111(代)FAX:045-366-6410